

ゆうゆうクラブ
令和2年度 事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		利用者が密集する事なくある程度の余裕がある。また個別学習はなるべく静かな場所で行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法人内で人員の確保をしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		手すり・スロープあり。入口の段差を修復した。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		常勤職員は行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年アンケートを実施し職員ミーティング等で意見交換している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人のホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現状行えていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		常勤職員のみオンライン等で行った。（コロナの影響で全体研修はなし）
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		保護者と利用者のニーズの汲み取りは不十分。課題はしっかりと吟味して計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		利用者によっては絵カード等を使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		状況によりチームで行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		季節に応じた活動を取り入れているが、やや固定化してしまっている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		長期休暇時の課題は決めているが利用日に応じた設定は出来ていない。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別・集団の活動についての計画書を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始30分前に毎日ミーティングを行い活動内容確認、共有事項の打ち合わせを行っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			気になった事、変化等必要があれば報告し情報共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		日々の記録は徹底されている。今後は検証をしっかりと行いたい。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に各職員に聞き取りをしサービス内容を見直している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		あまりガイドラインを意識して支援できていない。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			事業所の所長や児発管が参加するようにしている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校行事等の情報交換は出来ている。下校時学校からの引継ぎ連絡に関しては課題である。（学校側での情報は聞かないと教えてくれない事がある。）
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		該当利用者なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		支援利用計画の確認に留まっている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		同法人内では情報を提供している。他事業所は必要に応じて行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		研修にはなるべく参加する様にしている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	交流の機会はほとんどない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	参加出来ていない。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々保護者との情報をやり取りしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		悩みや問題点などの相談は受けるがペアレントトレーニングは出来ていない。

		チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			面談時等その都度説明を行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があった場合は適宜応じ、必要な場合は相談員を交え対応している。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者同士の連携は行っていない。
保護者への説明責任	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があった時の体制を整備し対応している。また保護者に周知している。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			法人より広報誌を発行している。行事予定などは利用希望表にて事前に掲示している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			情報が洩れる事が無い様に配慮出来ている。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			個人に合わせた情報伝達を行っている。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域住民との交流の機会は作れていない。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		職員へは周知出来ているが、保護者にはあまり伝えられていない。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な言川練を行っているか	○			地震・火災に備えた訓練を毎年行っている。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			ミーティングや掲示物で対応している。研修の機会はなかった。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		保護者に同意を得ているが計画には反映させていない。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者からの聞き取りで対応している。医師からの指示書は対応していない。
④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			日々のミーティング・会議で共有している。またいつでも確認できる様にファイルしている。	